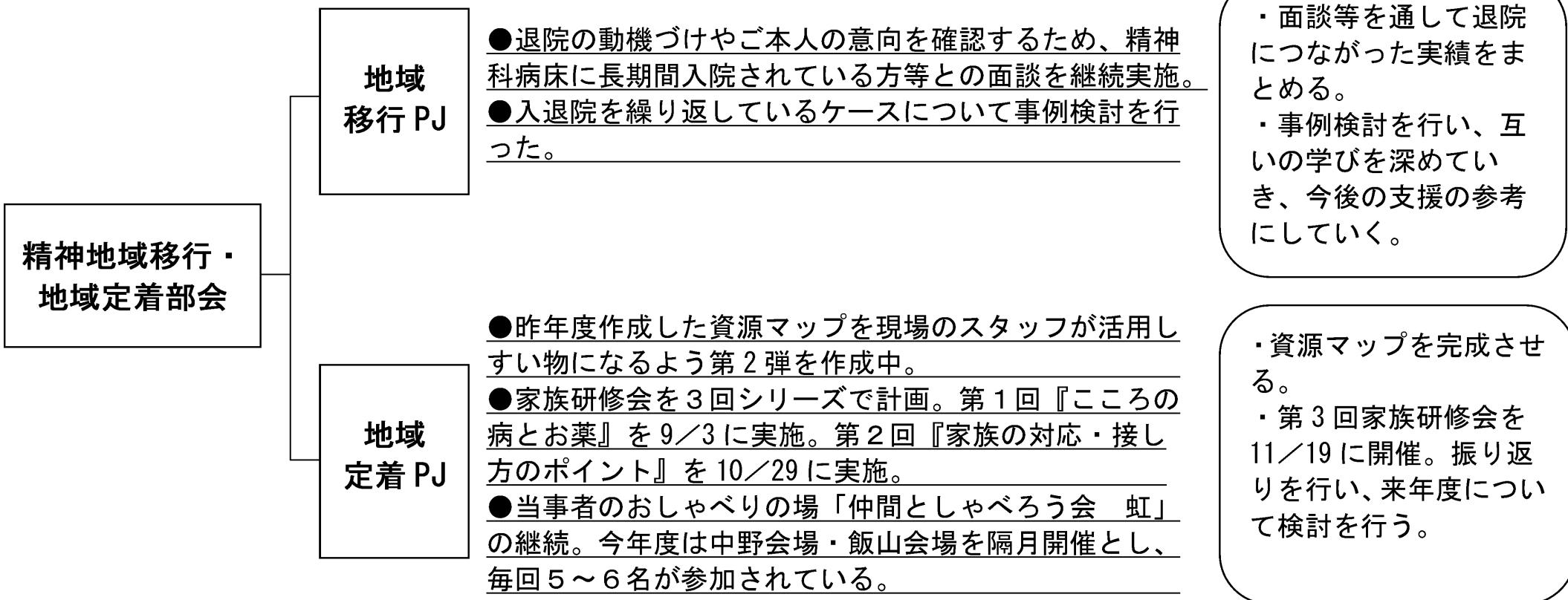


精神地域移行・地域定着部会 28年度上半期活動報告

【目的】精神障がいの方が、住み慣れた地域を拠点とし、ご本人の意向に即して充実した生活を送ることができるよう入院中から医療・保健・福祉等で連携して支援が行えるよう体制を構築していく。更に啓発活動等を行い、安心して暮らし続けていける地域づくりを目指す。

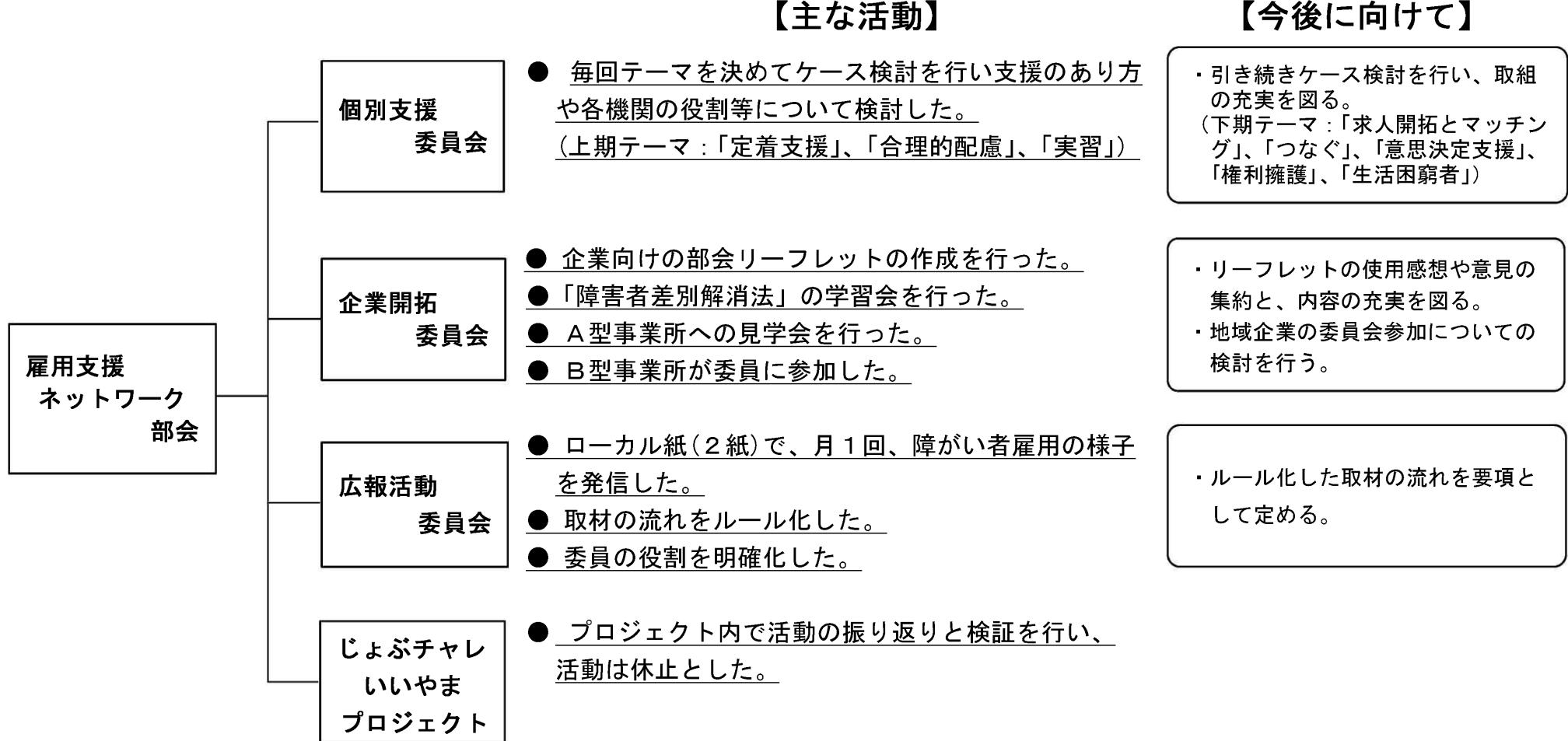
【主な活動】



雇用支援ネットワーク部会 28年度上半期活動報告

【目的】

障がい者の企業への就職と職場定着をより一層進めていくための、関係機関による連携協力体制の構築を目指す。



そだちネットワーク部会 28年度上半期活動報告

【目的】

様々な障がいや困り感を持っている子ども及び家族の気持ちに寄り添いながら、子どもや家族を支える地域の関係機関の連携体制を構築していくこと
～3つの基本的柱～

- ① 子どもの困り感や特性に合わせた支援 ② 家族の気持ちに寄り添う支援（障がい受容プロセスの伴走者であること） ③ 関係機関のネットワーク機能の充実

【主な活動】 今年度新たに3つのWGが立ち上がった。上半期は、各WGで取り組む内容について話し合った。

【今後に向けて】

柱①WG
**子どもの困り感や特
性に合わせた支援**

●「高学年まで支援がなかった児童について」や「放課後児童クラブ」についての情報交換を中心に、今後どのような内容で活動していくのか話し合った。

今後の活動内容について更に検討
を続けていく。

柱②WG
**家族の気持ちに寄り
添う支援**

●「保護者に寄り添う」という事はどんな事か、寄り添う為にはどうしたら良いのか話し合った。保護者の対象が広い為、まず就学前の発達障がいのあるお子さんの保護者に絞り検討していく事となった。

乳幼児保健相談に関わる支援者を
対象とした学習会を検討する。

柱③WG
**関係機関のネットワ
ークの充実**

●支援者間の繋がりを強化する為に、圏域内の支援機関がどのような活動をしているのか把握する事となった。

北信圏域の資源・関係機関について
マップ作りを行い、把握する。

柱①～③WG
重心・医ケア

●重症心身障がい児者・要医ケア児者の現状を把握するため、実態調査を実施した。一人一人の現状や課題を明らかにするだけでなく、地域における必要なサービスや社会資源についても把握できるよう、内容を丁寧に検討した。

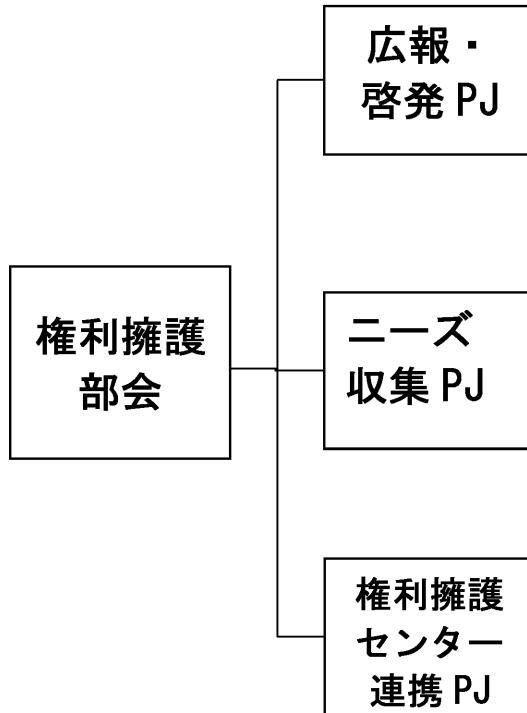
実態調査結果のまとめを行い、地
域の課題を明らかにするととも
に、医療型ショートステイ先の実
現に向けて取り組む。

**そだち
ネットワーク
部会**

権利擁護部会 28年度上半期活動報告

【目的】障がい者、高齢者等の権利をどう支えていくかについて、幅広い観点から、関係機関の連携協力体制を構築していく中で、誰もが住みやすい街づくりを目指していく。

【主な活動】



【主な活動】

●障がい者虐待防止をテーマに寸劇を作成し、圏域内の研修会等に出向いて活動。現在は支援者を対象とした内容でワークを取り入れながら行っている。上半期は3回実施。

【今後に向けて】

- ・活動を行う中で、内容を見直し、バージョンアップを図っていく。
- ・当事者向けの啓発について検討を行う。

●昨年度、圏域内の障害福祉・介護保険事業所に、権利擁護に関するアンケートを実施。159事業所より回答を得た。回答のまとめを行い、ご協力頂いた事業所へお返しできるよう準備を進めている。

- ・アンケートの回答から見えた課題を、部会活動につなげる等していく。

●北信6市町村の成年後見制度の首長申立ての要綱・利用支援事業の要綱について、内容を確認し、理解を深めた。窓口となる行政担当者も内容を知らない場合もあり、まずは部会内で研修会ができるよう準備を行っている。

- ・学習会の実施。
- ・県権利擁護部会との連携、課題の共有や検討。

サービス向上部会 28年度上半期活動報告

【目的】地域の支援者（特にサービス管理責任者、現場スタッフ）の支援力の底上げを目的に、ご本人のニーズに基づいて支援していることが確認できるような研修を行う。特に居宅支援者は障がい理解ができたところで異動になってしまう事が多いが、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていくことを狙いとする。

【主な活動】

サービス 向上部会	第1回 研修会 (7/28)	●テーマ『日々の迷いと気づき～その人らしく生きるお手伝いをすることとは？本人の想いを真ん中に考えてみよう！～』 24名参加。
	第2回 研修会 (9/16)	●テーマ『日々の迷いと気づき～あらま・これって私中心？～』 22名参加。 ●「良かれと思ってやったけど私（支援者）中心だったかも？」 という事例を持ち寄り、グループで話し、さらに参加者全員で円になり、車座集会を行った。
	第3回 研修会 (11/11)	●テーマ『障害福祉サービスと介護保険サービスの連携～』 ●制度の学習と、両サービスを併用されている事例などから制度の違いや活用方法等を学ぶ。
	第4回 研修会 (1/10)	●テーマ『日々の支援に元気をもらえる講演会』 ●福岡寿氏を講師に招き、支援者が元気になれる講演会を行う。

【今後に向けて】

- ・第1・2回研修会の振り返りを行い、今後の研修会に活かしていく。
- ・部会内で、ヘルパー、グループホーム、そして新たに児童の3つの分野に分かれ、情報や地域の課題の共有を行う。それらの課題を研修会へつなげたり、必要に応じて他の部会と連携して課題検討を行っていく。

本人中心部会 28年度上半期活動報告

【目的】障がいのある方がこの地域で安心して自発的に生活できるよう、ニーズに沿ったよりよいサービスの提供ができる地域をつくるために活動する。当事者が積極的に活躍できる場を広げ、当事者主体の活動を後方支援していく。

【主な活動】

ニーズ
聴きたい・
つなげたい

本人中心
部会

いってみて
やって
委員会

みんなで
楽しもう会

- 昨年度「みんなで楽しもう会」の企画に参加された24名の方にお話を伺った。伺ったお話から「出かけたい時に自由に出かけて余暇を楽しむ事ができるようになるために、現在障害となっていること」をまとめた。
- まとめた内容から、他の委員会の活動につなげていける様、提案内容を検討している。

- 当事者向け見学ツアーを10月末までに7回実施。今年度は、デイサービスや公民館活動の見学・体験等、地域の資源を幅広く見学・体験できるよう企画している。

- 当事者8名が実行委員となり、①善光寺・ボーリングへ行こう、②カラオケでお腹の脂肪を燃焼しよう、③飲み会をしよう、の3つの企画を準備。①が実施され、他実施に向け準備を進めている。

【今後に向けて】

- ・伺ったお話を基に、他の委員会活動へもつなげていく。
- ・「地域の優しいマップ」作成案があるので、検討を深めていく。

- ・今後予定している見学ツアの一の実施と振り返り。
- ・参加者に記入していただいたアンケートを基に今後の活動について検討。

- ・準備を進めている企画の実施する。
- ・実行委員会で振り返りや今後について検討していく。

幹事会 28年度上半期活動報告

【目的】北信圏域の障がい者福祉の現状と課題を踏まえながら、地域に必要とされる取り組みや施策の実現に向けて、さまざまな検討協議を行う。また、協議会が円滑かつ効果的に機能するための検討協議を行う事を目的とする。

【主な活動】

